

前プロジェクトのpackage.boxからの復元方法

ステータス:	新規	開始日:	2017/03/17
優先度:	通常	期日:	
担当者:	秋山 創介	作業時間の記録:	0.00時間
カテゴリ:			

【前プロジェクトのpackage.boxからの復元方法】

/var/www/以下をWindowsフォルダと「共有化」している。

```
cp -R /var/www/* /var/_www/
```

してから

vagrant packageしておく。

[illegible]

この VM で yum を使ってパッケージを更新する。終わったら覚えてしまった NIC のマッピングを消してから VM を落とす。

```
vagrant $ sudo yum update -y
```

```
vagrant $ sudo ln -s -f /dev/null /etc/udev/rules.d/70-persistent-net.rules
```

vagrant \$ exit

\$ vagrant halt

この状態で `vagrant package` コマンドを使うことで Box ファイルを作ることができる。

\$ vagrant package

```
$ ls | grep box$
```

package.box

★ただし、Windowsと共有化したディレクトリはpackage.boxに含まれない！

[illegible]

共有化を始める一番最初は、

Vagrantfileと同ディレクトリの「www」フォルダは空にしておかないと共有フォルダとして適用されない。

そのため一旦、wwwフォルダは空のまま

vagrant upしてVMを起動し、

VM内の/var/_www/に退避させておいた前プロジェクトファイル群を

```
cp -R /var/_www/* /var/www/
```

でコピーして復元する。

(この時点でWindows側の「www」フォルダ内にも同ファイル群が共有される)